

平成 28 年度入学者選抜試験  
個別学力試験問題(後期日程)

総 合 問 題  
(法文学部社会文化学科)

注 意

1. 問題紙は指示があるまで開いてはいけません。
2. 問題紙は 13 ページです。解答用紙は 2 枚、下書き用紙は 2 枚です。指示があつてから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入してください。
3. 答えはすべて解答用紙の所定のところに記入してください。
4. 答えは横書きとします。字数を指定したものは、句読点を字数に含めて数えてください。アラビア数字は 2 字で 1 字分として計算してください。
5. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
6. 試験終了後、問題紙および下書き用紙は持ち帰ってください。

1

次の文章を読み、後の問い(問1～問6)に答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(青木淳『原っぱと遊園地2』より。一部改変)

(注) NPO : Non-Profit Organization の略で非営利団体のこと。市民が主体となり、非営利での社会活動やボランティア活動を行うことが多い。

問 1 下線部①～⑤のカタカナを漢字で書きなさい。

問 2 下線部Aの意味として、次のうちで最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

- a 時間がない
- b 広大無辺である
- c 狭隘<sup>きょうあい</sup>である
- d 居場所がない
- e 手がかりがない

問 3 ( B )に入る慣用句として、次のうちで最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

- a 爪に火を灯す
- b きびすを返す
- c かゆいところに手が届く
- d 腕によりをかける
- e 歯牙にもかけない

問 4 下線部Cに関して、「首尾一貫性」という言葉を著者はどのように捉えているのかを述べたうえで、「野原」「原っぱ」「遊園地」という三つの相を、この「首尾一貫性」という視点からそれぞれ説明しなさい。

問 5 著者は「遊園地」的な住宅建築に対して、やや批判的な見解を持っているが、それはなぜか説明しなさい。

問 6 下線部Dにおいて、著者は「曲がり屋」を「原っぱ」になぞらえているが、それはなぜか説明しなさい。

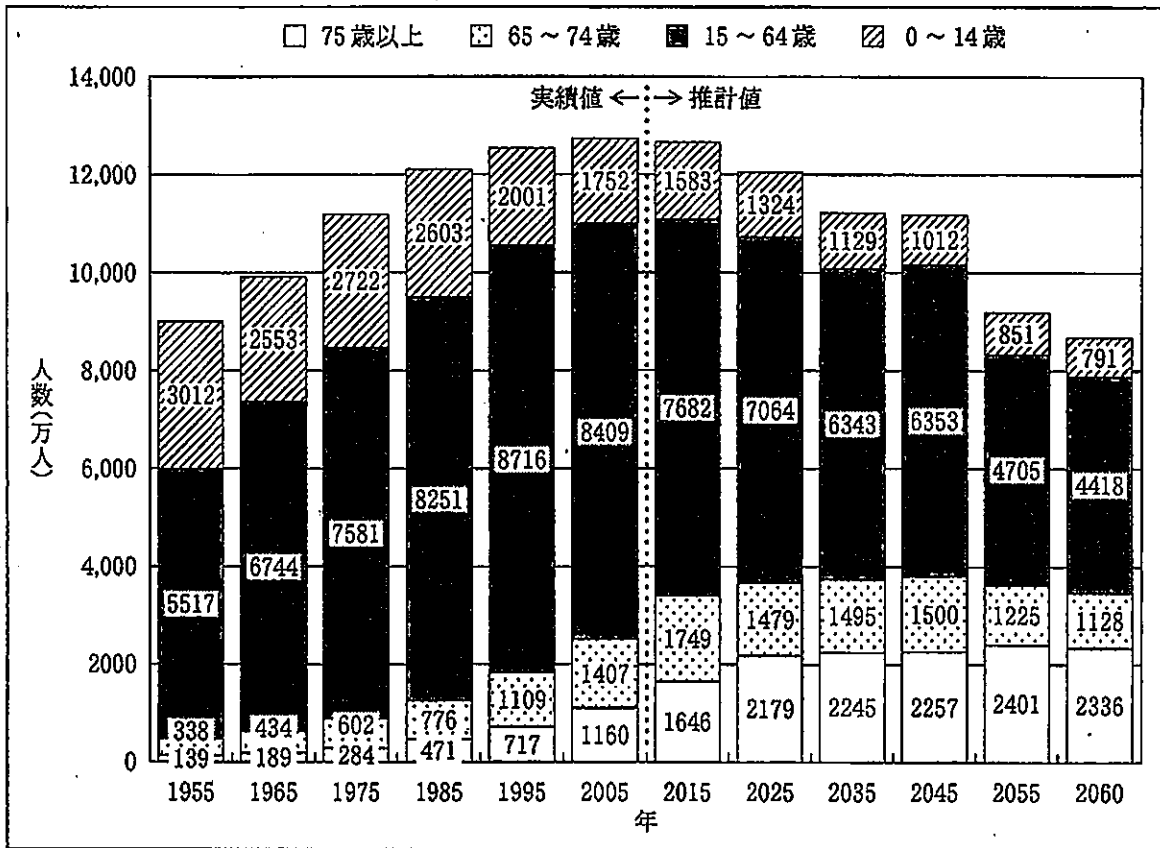
- 2 次の文章は「人口急減社会の問い——生き方の再検討を迫る」と題された2014年5月26日付朝日新聞社説(一部改変)である。また図1～5は、この文章を補足する図表資料である。これらをよく読み、後の問い(問1～問6)に答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

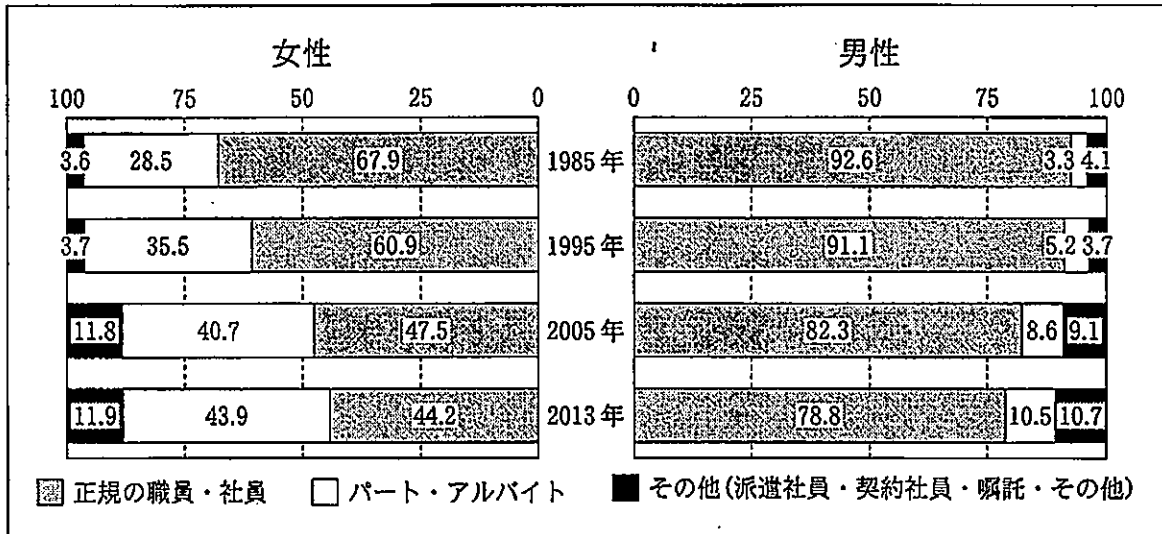


図1 日本の年齢別人口の推移



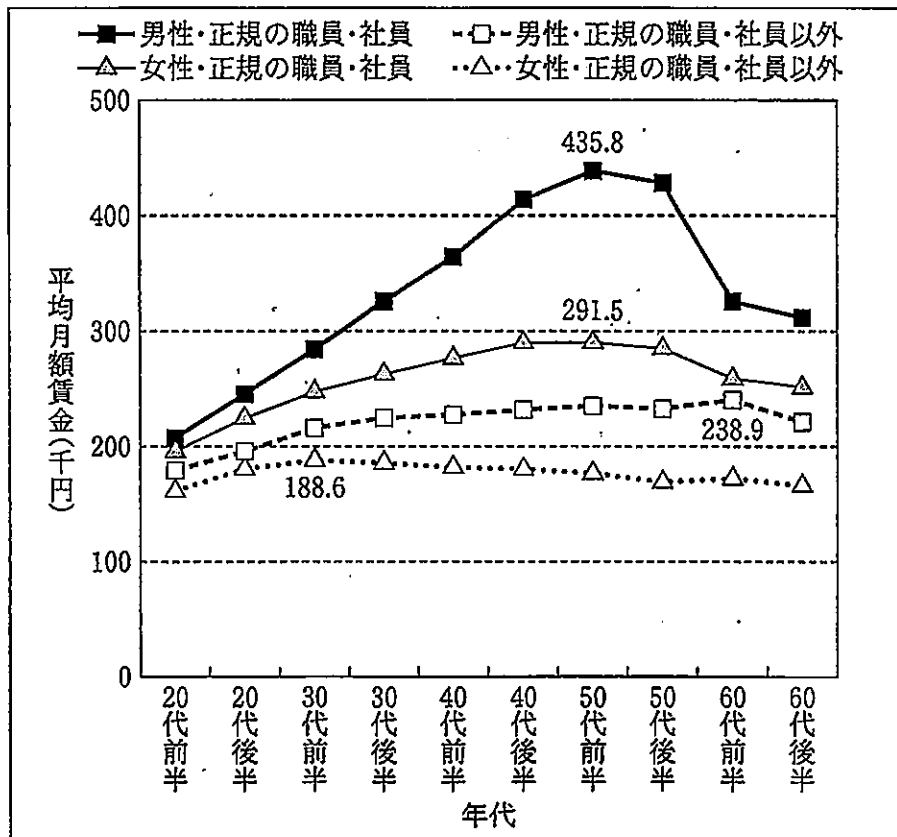
『2014年度高齢社会白書』より抜粋

図2 雇用形態別の雇用者(役員を除く)の構成割合(%)の男女別の推移



『男女共同参画白書 平成26年度版』より

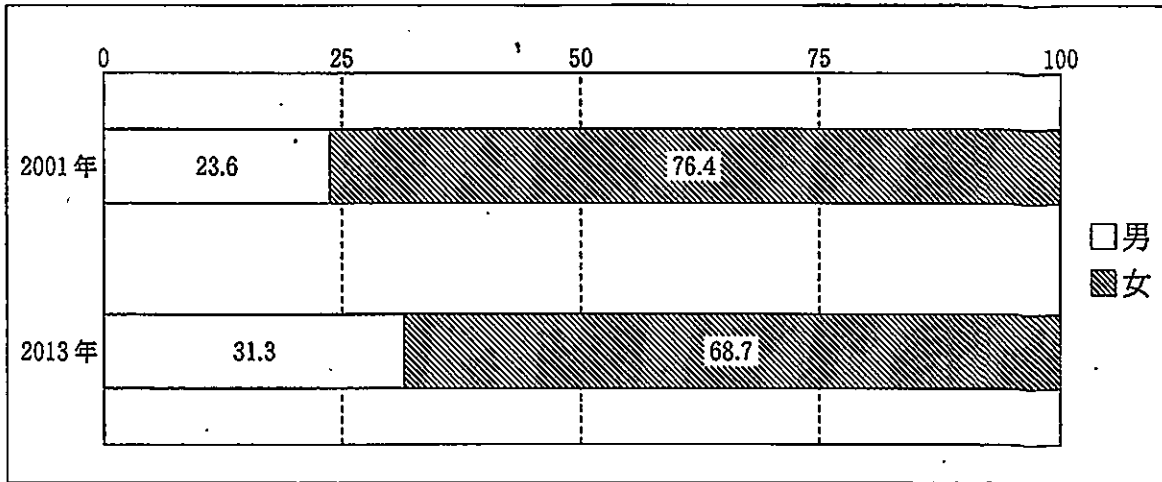
図3 雇用形態別平均月額賃金の推移(2014年)



典拠：『平成26年賃金構造基本調査 結果の概要』

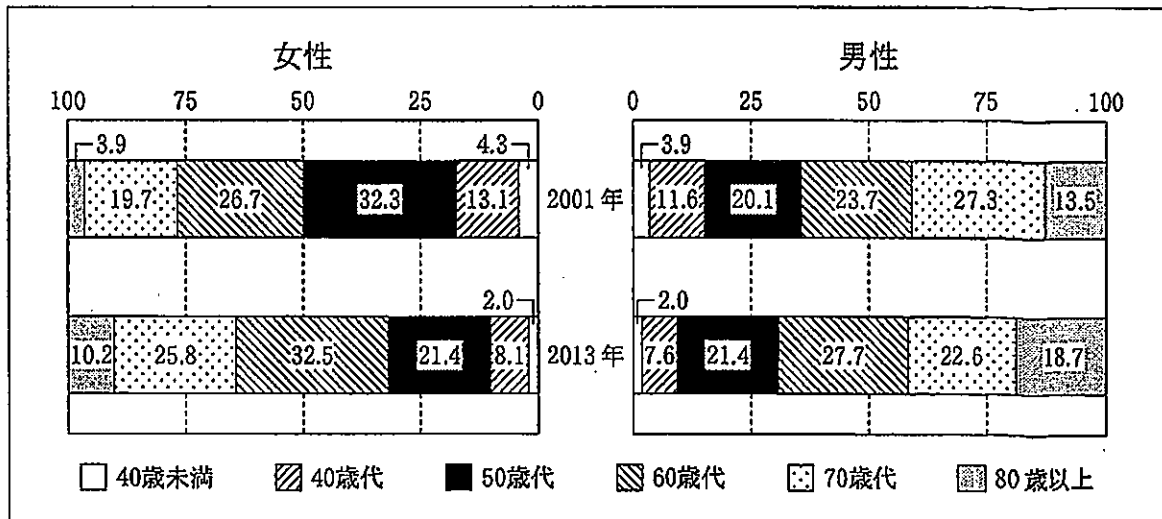
\* 図中の数値は各種別の賃金の最高額を示す。

図4-1 同居の主な介護者の男女の割合(%)



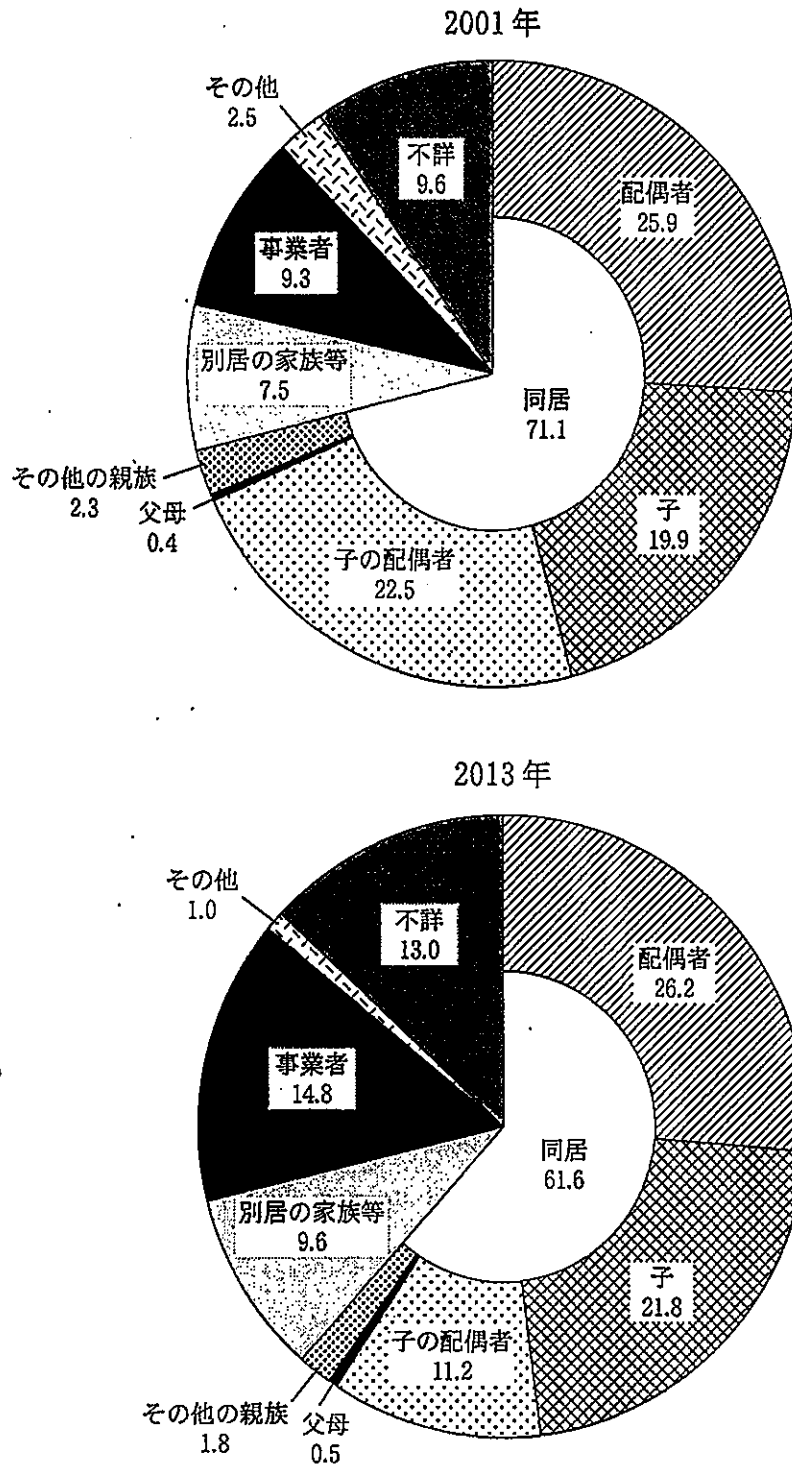
『平成13年国民生活基礎調査の概況』および『平成25年国民生活基礎調査の概況』より

図4-2 性・年代別の同居の主な介護者の構成割合(%)



『平成13年国民生活基礎調査の概況』および『平成25年国民生活基礎調査の概況』より

図5 要介護者等との続柄別の主な介護者の構成割合(%)



『平成13年国民生活基礎調査の概況』および『平成25年国民生活基礎調査の概況』より  
 \*「要介護者」とは、介護保険法の要介護と認定された者のうち、在宅の者をいう。

問 1 下線部①に関連して、図 1 のグラフの 2060 年の高齢化率(65 歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合)を計算し、四捨五入して小数点以下 1 桁まで答えなさい。

問 2 下線部②に関連して、図 2 のグラフでは、非正規の職員・社員(「パート・アルバイト」ならびに「その他」の労働者)の割合は、1985 年から 2013 年の間で、男女それぞれ何倍になったかを計算し、四捨五入して小数点以下 1 桁まで答えなさい。

問 3 下線部②に関連して、図 3 のグラフでは、とりわけ男性の正規の職員・社員は、50 代前半まで一貫して年収が上昇しているが、このような賃金体系のあり方は、一般に何と呼ばれているか。

問 4 下線部③に関連して、以下は図 4—1、図 4—2 と図 5 に関する説明文である。文中の(ア)、(イ)に当てはまる適切な語句を答えなさい。また、この文章に示されたような変化から読み取れることを述べなさい。

図 4—1 のグラフで見ると、介護保険制度がスタートした翌年の 2001 年から 2013 年までの 12 年間で、男性介護者の占める割合は 7.7 ポイント増加し、その分、女性介護者の割合は減少している。図 5 のグラフにおける「(ア)」は、その大半がいわゆる(イ)であると考えられるが、「(ア)」が介護の主な担い手となる割合は、22.5% から 11.2% へと半減している。図 4—2 の性・年齢階級別の割合で言うと、60 歳未満の介護者は、男性の場合、2001 年の 35.6% が 2013 年には 31.0% へと 4.6 ポイントの減少にとどまっているのに対し、女性の場合には 49.7% から 31.5% へと 18.2 ポイント減少している。

問 5 下線部④の日本創成会議による提言では、高齢者に偏る社会保障の見直しの文脈において「終末期ケア」のあり方がなぜ問題とされたのか、その理由を説明しなさい。

問 6 日本はなぜ人口急減社会になりつつあるのか、問題文の趣旨や図 1 から図 3 までの図表資料の情報もふまえながら、あなたの考えを 200 字程度で述べなさい。